

去る9月10日、熊本市から保護者の皆様に対して「新型コロナウイルス感染拡大防止のための登園自粛要請（期間延長）」が出されました。これを受け、園では、保護者の皆様に登園をご判断いただく「自主判断登園（自由登園）」の期間を9月30日まで延長いたしました。『今年こそは昨年出来なかった分までやろう！』との思いで迎えた2学期でしたが、猛威を振るう変異株による未成年の新規感染者の増加とクラスターの発生により、8月30日からの約一ヶ月間の自主判断登園を余儀なくされました。この間、私たちは保護者の方とご家庭で過ごしていらっしゃるお子様が少しでも園を身近に感じ、来る登園の時を楽しみに待っていてほしいという願いで、朝の集まりや体操、英語活動等に参加していただけるよう動画配信を行ってきました。テレビ画面にお友だちの顔が並び、元気いっぱい返事が聞こえてくると、登園している子ども達は皆一様に表情が和らぎ、離れていても心が繋がっていることを実感していました。きっとご家庭のお子様も同じ気持ちでいらっしゃるでしょう。

いよいよ10月1日から一斉登園が始まります。久しぶりに登園されるお子様が、無理なく園生活のリズムを取り戻されますよう、職員一同“慌てず・焦らず”全力でサポートしたいと思っております。今回改めて再確認した心の繋がりは、子ども達の園生活を根底から支えてくれるものと信じています。

また、手洗い・うがい、こまめな換気及び消毒、マスク着用、密を避ける、給食時の黙食等といったあらゆる感染症対策の徹底に加え、ほぼ全員の職員が夏休み期間中に2回のワクチン接種を終えました。園生活において関係者の皆様に一貫して伝え続けている『大切な命を守る』ことを最優先に、私たちは今後もやるべきことを粛々と続けてまいります。ご家庭と園とで互いに声を掛け合い、もうひと踏ん張りいたしましょう。



動画配信の様子

続けています

—安全等の見地から日常的に行っていることに、感染症対策を徹底した園生活—

【手洗い・うがい・排泄の仕方】

- 手洗い・うがい・排泄等は、今まで通り、クラス単位で丁寧にを行っています。
- 密接を避けるため、足元に表示したマークに合わせて、順番を待つようにしています。



うがいの時にマスクを外し、丁寧に手を洗っています。



【2階の生活の仕方・換気】

- 互いの距離を保つためにも、普段から登降園時の回廊利用を続けています。また、窓を開放した生活は、常に空気の循環ができています。

【集まりの仕方】

- オープンスペースの環境を活かし、日頃から開放的な場で活動しています。こまめな換気、除菌を続けています。
- 集まりの際は、密集しないように、椅子や机を離して活動しています。



マスクを着け、消毒した遊具で仲良く遊んでいます。



【話の聞き方・食事の仕方】

- 先生の話がよく聞けるように、間隔をとり、机を前向きに並べて活動しています。
- 食事の際も口からの唾等が飛ばないように前を向き、黙食を頑張っています。



【スクールバス乗車】

- スクールバス内では、できるだけ空席を設けたり、座席を固定して運行しています。
- ひとコース終了後、車内の換気や消毒を徹底しています。



噴霧器 大活躍



《編集後記》 ここ数年、日本や世界のあちこちで起きている自然災害の際、よく耳にする言葉に『正常性バイアス』があります。これは心理学用語の一つで、分かりやすく言うと、「自分だけは大丈夫、今日は大丈夫」と出来事を過小評価し、その結果火事や地震等での逃げ遅れの原因になってしまうという意味の事です。（インターネット参照）これは、コロナ禍においても同様のことが言えるような気がします。‘何となく’ではなく、常に“なぜそうなのか”の視点を忘れず、今後も新しい生活様式を子ども達と一つひとつ確認しながら過ごしたいと思っています。今なお医療の最前線で、多くの人の命を守るために闘っていらっしゃる医療従事者の方々への感謝の気持ちを忘れず、頑張っていきましょう。【子育て相談：北村】